

# 和歌山スキー協通信

2008. 11. 13 (08-09 NO. 2)

11月に入り、すでに人工降雪機でオープンしたスキー場もいくつかあるようです。みなさん準備はOKですか？

スキー協創立40周年の今シーズン、和歌山でも多くの仲間とともに実りあるものに！

## 参加募集中！

取り急ぎ、日が迫った行事についてお知らせします。

### ☆ 関西ブロック初滑り・研修

別紙にて要項を同封しますのでご覧ください。(要項の送付が遅れてすみません。)

県でまとめて申し込むので、県事務局・中岡まで連絡ください。

### ☆ クラブ合同 正月スキー

行き先 黒姫スノーパーク

日程 12/30(金)朝出発～1/3(火)夜帰着

宿泊先 黒姫スキーセンター(026-255-5661)

参加費 45000円(リフト・昼食・保険代は別)

申し込み先 小林正知(きのくにSC)

073-451-5491

※ 12/30は移動日

(参加人数により、1台は早朝出発)

12/31～1/2 終日スキー

1/3 昼までスキー。午後2時ごろ出発

## 関西ブロック学習交流会 報告

9/13(土)・14(日)の両日、大阪・河内長野で関西ブロック学習交流会が開かれ、和歌山からは、賀城・辻本・石倉(シュカブラ)、中岡(すべりや)の4名が参加しました。

「うらやましい、ニュージーランドのスキー」

賀城博美(シュカブラ)

河内長野荘で開催された学習交流会に参加しました。第1講座の講師はスキー協顧問の田中昇氏でした。

現在はニュージーランド文化交流の一環としてスキーを教えられているそうで、世界のスキー事情を話されました。ニュージーランドでは家族でスキーを楽しみ、またいろんなスポーツをさせていて、スクールに入ってもいろんなスポーツが枠にはまらず自由にできる環境が整っているそうです。スポーツが国民全体に浸透しているそうで、うらやましかったです。

日本のスキー人口はだんだん減っているのに、ニュージーランドではだんだん増えているそうです。一週間単位で宿を取り、がつがつ滑らない、悪天候のときは滑らない、条件次第で滑る…。これもうらやましい限りです。

「教程の技術をしっかり伝えるために」

辻本美保(シュカブラ)

第二講座は、SAJナショナルデモの松沢寿氏の『合理的なスキー操作を目指して』でした。スキーは日常の動きと同じように滑る、をメ

インに講義が進み、安全で楽しく滑るには、バランス・ポジションが大切。スキーは傾斜上での行動なので、足が前に出るような姿勢で滑る。バランスを操るように、柔らかい動きで（常時動いている状態で）最後まできちんとターンを仕上げ滑る。ということで私などは、いつも言われ分かっていることなのですが、それが出来ないから難しく、練習するんです。と言いたくなるような講義でした。

分科会は、全国技術部長成田幸一氏の『スキー教程の疑問点について』ですが、教程についてよりは、指導員について技術部長よりの苦言だったように思います。

指導員は、教程を噛み砕いて考えて欲しい。指導員として努力を惜しまないで欲しい。練習はせっかちになってはダメ、1つ1つ出来る様に練習し、どういうターンにその練習が結びつくのか考えることはよくない。1つ1つが出来ていない人は、検定となると上手に見える人でも受からない。自己判断でなく出来ないところを他の人に見てもらい出来ないところを練習していく勇氣を持って下さい。と言われていました。

次回のDVDは、すばやくターンの方向づけ出来る様子が目標になっているということでした。

第四講座も、成田氏からの『技術部問題点とスキー教程について』でした。

技術部問題点は、各県の技術部員による伝達では、地域格差が生じている。そこで、全国からインストラクター（成田・長谷川・荻原・横田）を出したいと思っている。決定ではないが伝達も、技術部会の規模を縮小して全国から出

来ている技術部員からの伝達としたいと思っている。

教程については、現教程の特徴は

目的にあったスキー場を選ぶ・体軸を動かす、ということは当たり前だが、

1. 動作の1つ1つに意味がある。
2. 1つ1つの動作の意味を理解していないと本質は掴めない。

ということが特徴だということを理解してほしい。と言われていました。

耳が痛い話でした。で終わらせていいわけがないのですが、努力しますとしか言えません。

### スキー（スポーツ）の未来を

中岡大（すべりや）

長尾正二氏（全国スキー協会会長・新日本スポーツ連盟顧問）のお話は、いつも「熱い」。北京オリンピックの話から、現代のスポーツが抱える課題と可能性を示し、そのなかで「40周年を迎える私たちスキー協やスポーツ連盟が果たしてきた先進的な役割に確信を持ち、これからのスポーツをつくっていく展望を切り拓こう」というメッセージだった。

次回県スキー協技術部会・理事会の際、教程の解説DVD（08年度版）を見て勉強します。辻本技術部長が、全国技術部会の報告もしてくれます。一般会員の皆さんもぜひご参加ください。

日時 12/3（水）午後6時30分～

場所 伊都教育会館（橋本市野 181-1）

発行責任 中岡 大

648-0003 橋本市隅田町山内 1017 TEL 0736-36-8452 FAX 0736-36-1358

E-mail dai-n@f2.dion.ne.jp